

## 第2回史跡佐渡金銀山遺跡保存整備に関する専門家会議

### 次 第

日時：平成30年1月5日（金）13:00～16:30

場所：表参道新潟館ネスペース 3階会議室

1. 開 会

2. 座長挨拶

3. 報告事項

（1）佐渡金銀山ガイドンス施設（仮称）整備状況について

（2）台風・豪雨被害について

4. 協議事項

（1）史跡佐渡金銀山遺跡整備基本計画について

5. その他

6. 閉 会



公 開

非公開

### 3-2) 佐渡金銀山ガイドンス施設 (仮称) 施設概要

佐渡金銀山ガイドンス施設 (仮称) は、佐渡金銀山の価値をわかりやすく解説するとともに、現地を訪ねるための情報発信や、地域のコミュニティの拠点となることを目指しています。

平成 29 年度に度実施設計を策定し、平成 29~30 年度に建築、展示工事を行い、平成 31 年春オープンする予定です。

**所在地** 新潟県佐渡市相川三町目浜町 3-1、18-1、18-3

**敷地面積** 3,075.60 m<sup>2</sup>

**建築面積** 1,162.25 m<sup>2</sup>

**延床面積** 1,093.09 m<sup>2</sup>

エントランスホール… (89 m<sup>2</sup>)

コミュニケーションスペース…ガイドステーション (26 m<sup>2</sup>)、事務室 (68 m<sup>2</sup>)、会議室 (18 m<sup>2</sup>)、講堂 (101 m<sup>2</sup>)、資料室 (35 m<sup>2</sup>)

展示スペース…展示ホール A (204 m<sup>2</sup>)、展示ホール B (106 m<sup>2</sup>)、展示室 A (34 m<sup>2</sup>)、展示室 B (38 m<sup>2</sup>)、展示室 C (31 m<sup>2</sup>)

※冬期の北西の強風・塩害対策として、近隣公共施設の劣化状況を検証した結果、2棟間をつなぐエントランスホールを設けることになりました。

**構造** 鉄骨造 (新築)

**建物高さ** 最高高さ 5.78m

**階数** 地上 1 階

**屋根材** マグネシウム添加ガルバリウム鋼板 (厚膜ウレタン塗装)

**外壁** 押出成形セメント板 (リブパネル・フラットパネル)

**設計者** 株式会社プレック研究所・株式会社基設計共同企業体

※屋根、外壁材については、佐渡市景観計画で定められた景観形成基準に適合した色彩とします。



(仮称)佐渡金銀山ガイダンス施設完成予定図

## 史跡佐渡金銀山遺跡整備基本計画書 目次（案）

序文

目次

第1章 計画策定の経緯と目的

第2章 史跡佐渡金銀山遺跡の概要

第3章 史跡の現状と課題

第4章 基本方針

1. 基本理念と基本方針

第5章 整備基本計画

1. 全体計画および地区区分計画

2. 地区別整備方針

3. 動線計画

4. 西三川砂金山地域整備計画

(1) 地区全体の整備目標と再地区区分

(2) 遺構整備計画

(3) 活用上必要な施設整備計画

(4) 集計計画

(5) 細地区区分ごとの整備計画

(6) 活用計画

(7) 地区別事業計画

5. 鶴子銀山地域整備計画

6. 相川金銀山地域整備計画

7. 管理運営計画

8. 広域活用計画

9. 今後の事業計画

第6章 まとめ